

第25期選考委員会（第23回）議事要旨

日 時 令和5年1月26日（木） 13:00～14:15

場 所 日本学術会議大会議室及びオンライン開催

出席者 梶田隆章委員長、望月眞弓副委員長、橋本伸也幹事、吉村忍幹事、菱田公一委員、高村ゆかり委員、溝端佐登史委員、小林傳司委員、日比谷潤子委員、武田洋幸委員、丹下健委員、尾崎紀夫委員、神田玲子委員、米田雅子委員、沖大幹委員、北川尚美委員

（欠席） なし

（事務局） 三上局長、金子次長、上村企画課長

【審議内容等】

○選考委員会議事要旨（案）（第22回）について

- ・ 前回の議事要旨（資料1）について確認を行い、了承を得た。

○第26-27期会員・連携会員選考対象者数について

- ・ 事務局より配布資料（資料2）に基づき、推薦のあった選考対象者数、現会員・現連携会員からの意思確認数、協力学術研究団体及び関係機関等からの情報提供数について、速報値の報告を行った。
- ・ 速報値については、重複等もあるため、現時点では概数として対外的に公表することとなった。

○各選考分科会における会員候補者の選出人数、選考分科会の構成について

- ・ 事務局より、配布資料（資料3～5）に基づき、前回の選考委員会からの修正箇所について説明を行い、望月副委員長から補足の説明を行った。
- ・ 選考委員会枠等の考え方について（案）（資料3）について、了承を得た。
- ・ 選考委員会及び各分野別選考分科会における会員候補者となるべき者の選考について（案）（資料4）について、選考委員会枠の人数を修正したことに伴いジェンダーバランス中の選出人数について再計算した。また、①学際的分野や新たな学術分野の具体的な分野名について特定又は例示はしないこと、②地域研究については特段の取り扱いをしないこと等とした。
- ・ 選考委員会運営要綱の改正案（資料5）について、環境学委員会の委員長又は副委員長が不在となる分科会の構成員に環境学委員会の委員長又は副委員長を加えると、関係部以外の部の会員が構成員になり、他の分野の選考にも意見ができることになるため、再考すべきとの意見があった。また、環境学という特定の専門分野を想定し、今回の選考に限ることとするならば、要綱を改正しなくとも申合せ等でも対応が可能ではないかとの意見があった。
- ・ 環境学分野の選考については、次回の選考委員会で引き続き審議することとなった。

○各選考分科会における連携会員候補者の選出人数について

- ・ 事務局より、配布資料（資料6）に基づき、説明を行った。

- ・時間の制約もあったため、内容について意見がある場合は、2月2日までに事務局に連絡をすることとし、次回選考委員会で引き続き審議することとなった。

以 上